

「性の多様性」 学習スタートブック



はじめよう！

「性の多様性」が認められる学級、
学校づくり



活用にあたって



近年、LGBTなどの「性の多様性」をめぐる状況は大きく変化し、関心は高まりつつありますが、依然として社会の理解が低い現状にあり、社会生活の様々な場面において偏見や差別により精神的な苦痛を受けているなど、自分らしく生きることが困難な状況におかれている現状があります。それは、学校においても例外ではありません。

久留米市においては、性自認に悩んだり、性に対する偏見・差別に苦しんだりしている子どもたちの声を受け止め、「性の多様性」に関する授業や研修が取り組まれています。しかし、思いはあるものの、何を、どう伝えたらいいのか悩む中、授業への一歩を踏み出せない先生方もたくさんいらっしゃるのだと思います。

そこで、学校現場で悩む先生方に、「性の多様性」に関する授業や取組を一步でも進めていただくために、この「『性の多様性学習スタートブック』～はじめよう！「性の多様性」が認められる学級、学校づくり～」を作成しました。

本誌を読み進めていただく際に大切にしていきたい点はこれです。

「性的少数者」の人権問題は、その人たちに問題があるのではなく、ある一部の性の在り方を受け入れられない、周りの人々がもっている「性に対する固定的な見方・考え方」が課題です。

この「性に対する固定的な見方・考え方」とは、歴史的にも、文化的にも私たちの生活や習慣に埋め込まれています。子どもたちだけでなく、私たち教職員ももっているものです。

このスタートブックは、「性の多様性」に関する授業や研修のきっかけとなるためのものであり、今後確立されてくるであろう、「性の多様性」に関する授業やカリキュラムのスタートとなることを願っています。

子どもたちとともに、「性に対する固定的な見方・考え方」をみつめていく取組を通して、多様性を認め合い、一人ひとりの個性や生き方が尊重され、差別や偏見などによる人権侵害のない社会の実現を目指していきましょう。



LGBTを象徴する『レインボーフラッグ』
1976年、ギルバート・ベーカー氏に
よって考案されました。

目次



性の多様性とは

P 2



学びの系統性

P 10



授業実践例

・ 小学校の実践事例

P 20

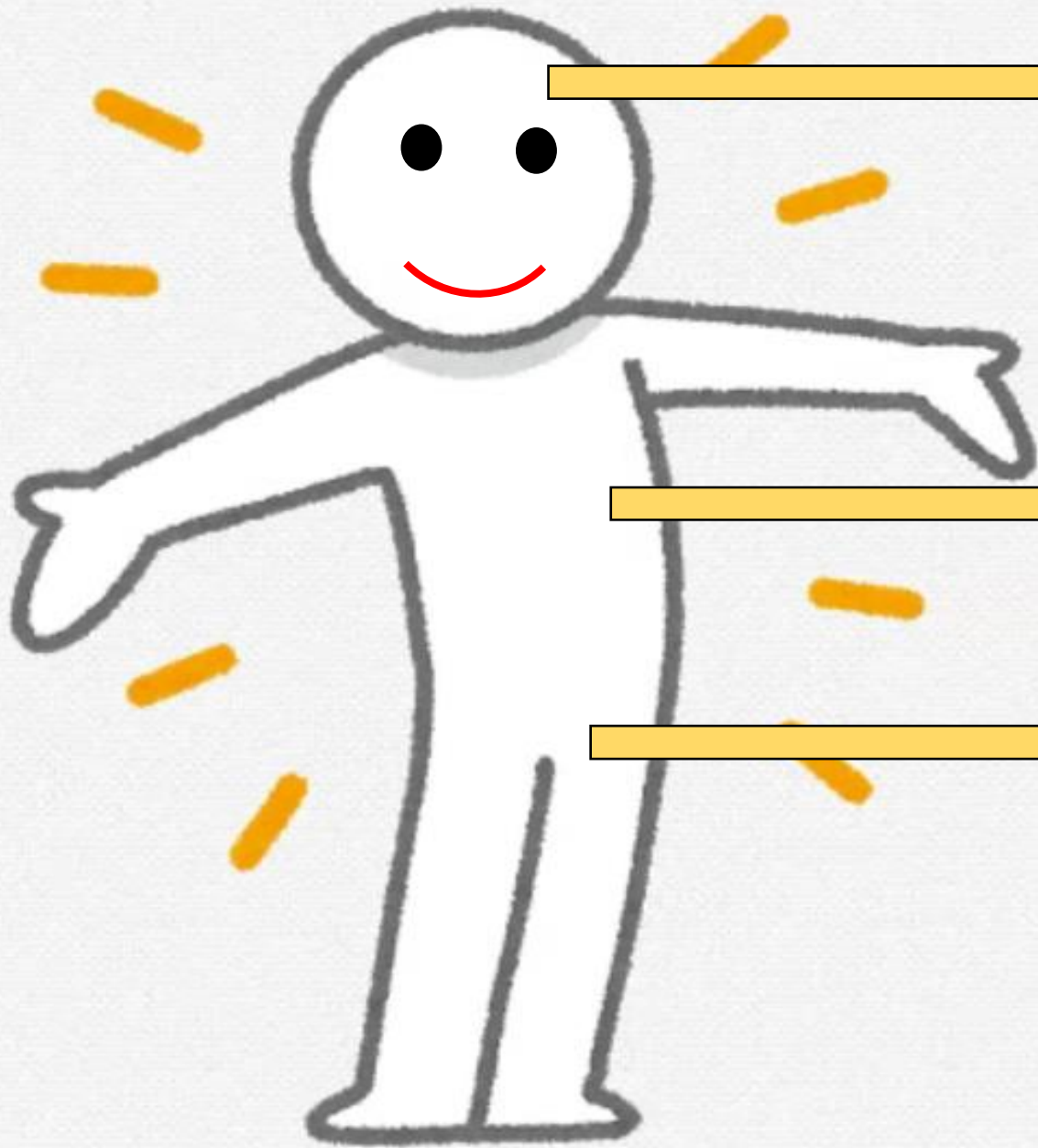


「性の多様性」に関する
Q & A

P 35



「性」の構成要素





「性」の在り方には、
からだの「性」以外にも
様々な要素があるんだね。

性的指向

(Sexual Orientation)

どういった人を好きになるか
(好きにならないことも含む)

性自認(Gender Identity)

こころの性

・自分の性別を自分でどう思うか

性的特徴

(Sexual Characteristics)

からだの性

・戸籍上の性別

性表現(Gender Expression)

服装、しぐさ、言葉づかいなど

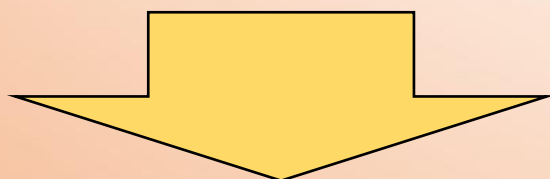
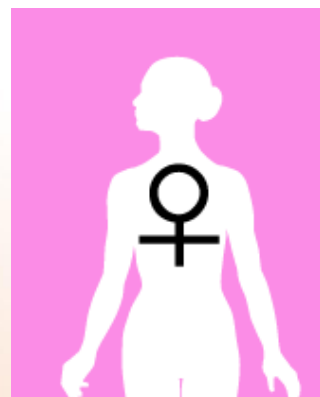


「性」に対する捉え方は、今現在も研究が進んでいます。

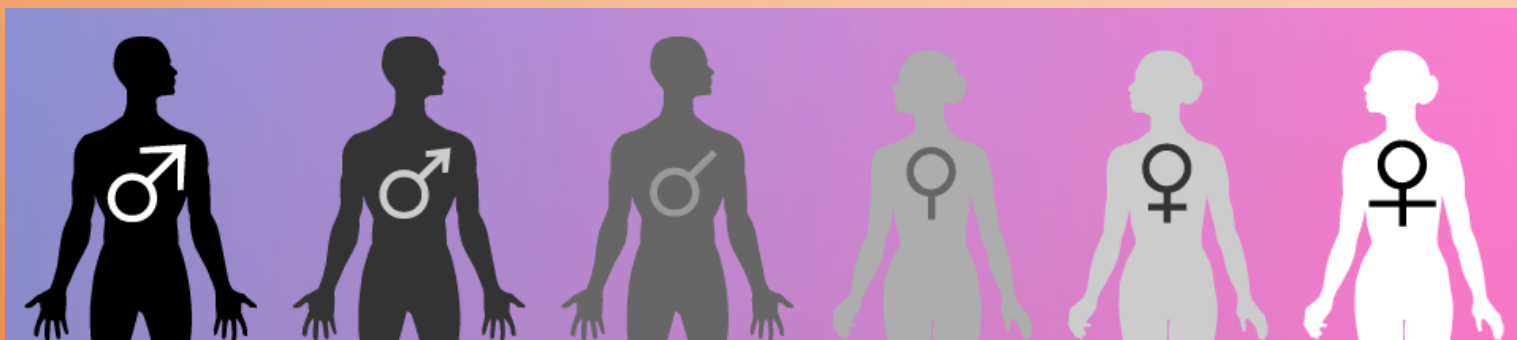
「性」のスペクトラム概念①



これまでのように二項対立的に雄雌（男女）を捉えるのではなく



雄雌（男女）を連続したつながり（性スペクトラム）として捉えるべき



出典：新学術領域研究 2017

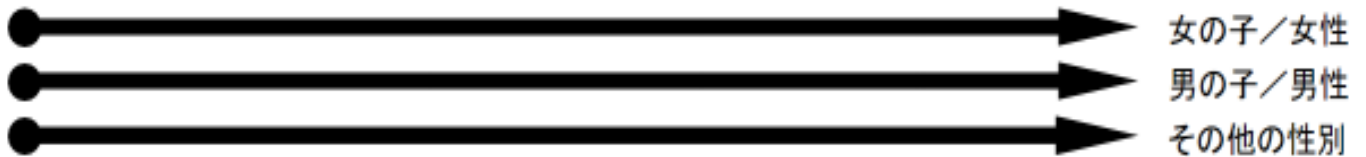
性の多様性とは



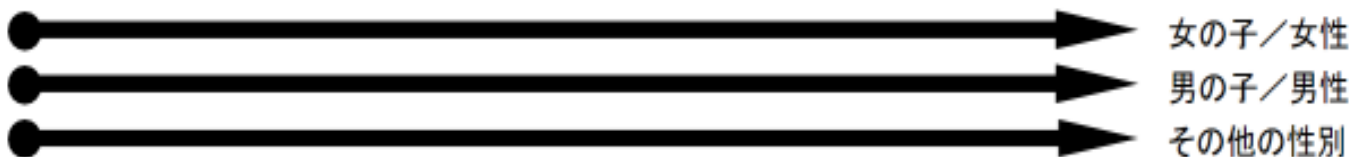
「性」の構成要素をもとに、一人の「性」の在り方を表現することができます。

「性」のスペクトラム概念②

性自認



性表現



性的特徴（生まれたときにつけられた性別）



性的指向



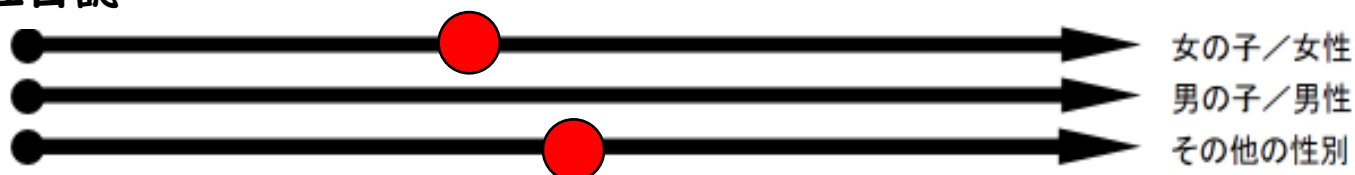
性の多様性とは



ある一人の「性」の在り方を表現してみました。

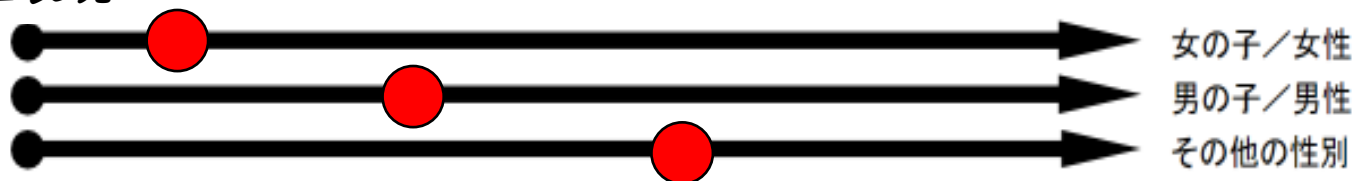
「性」のスペクトラム概念②

性自認



「性自認」は流動的で、中立的に感じるときがあるけれども、自分に女性的な面があると感じるときもあることを示しています。

性表現



「性表現」は、女性的というより、むしろ男性的と言えますが、それ以上に中立的であることを示しています。

性の多様性とは



人の数だけ「性」の在り方が
あります。

性的特徴（生まれたときにつけられた性別）



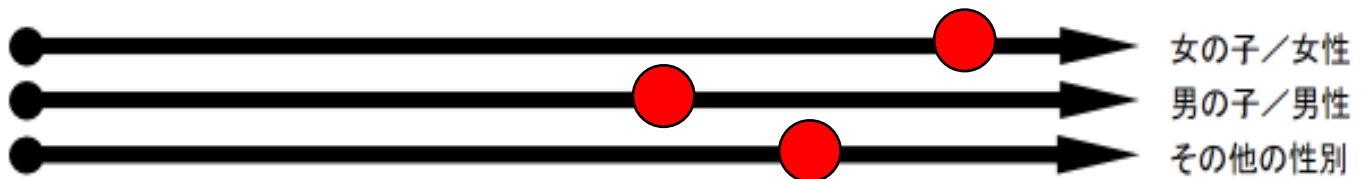
女性



男性

「性的特徴」は、出生時の性別は女性を割り当てられたことを示しています。

性的指向



「性的指向」は、普段は、女性に魅力を感じる
ことが多く、次に男性でもない女性でもない人たち、
その次に男性に惹かれることを示しています。





「LGBT」や「LGBTQ」などの言葉を耳にするようになりましたね。

LGBTとは？

それぞれの性的指向や性自認を表す頭文字を組み合わせた言葉です。

Lesbian (レズビアン：女性同性愛者)

Gay (ゲイ：男性同性愛者)

Bisexual (バイセクシャル：両性愛者)

Transgender (トランスジェンダー：性自認が出生時に割り当てられた性別とは異なる人)

性的マイノリティ(性的少数者)の総称のひとつです。

性の多様性とは



一部の特定の「SOGI」が、偏見や差別を受けることが「性の多様性」における課題です。

SOGI (ソジ、ソギ) とは？

すべての人が共通してもっている性質であり、多様な性の在り方を表現する言葉です。

Sexual Orientation (性的指向) と
Gender Intity (性自認) の
頭文字をとったものです。

いかなる性的指向・性自認であっても人は尊重すべきであるという思想を背景とする概念です。

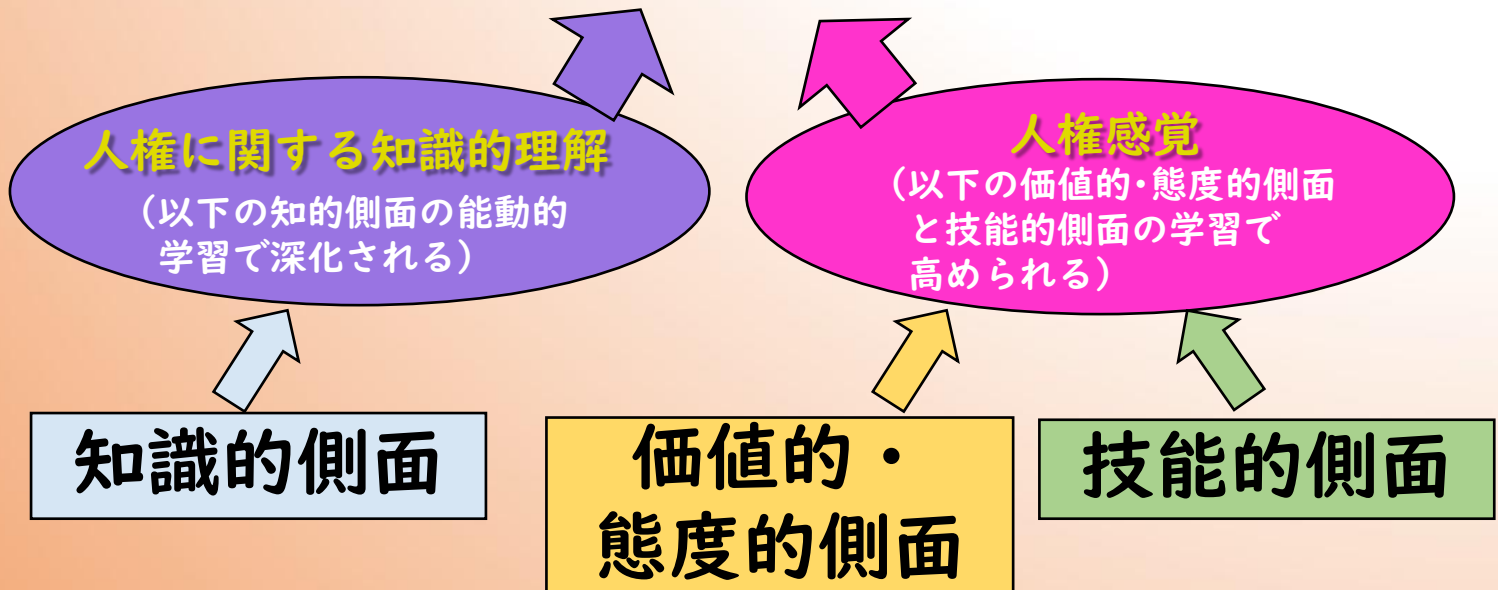




人権教育を通じて育てたい
資質・能力があるのを知っ
ていますか？

「人権教育を通じて育てたい資質・能力」

⇒ 自分の人権を守り、他者の人権を守るための実践行動



人権教育が育成を目指す資質・能力は
「知識的側面」、「価値的・態度的側面」
及び「技能的側面」の3つの側面として
捉えることができます。

「性の多様性」に関する学習
では、この3つの側面はどの
ようなものになるのかな？





調査研究班で作成した
「性の多様性」に関する学
習において身に付けさせたい
資質・能力（試案）です。

価値的・態度的側面

「性の多様性」
が尊重された
社会形成への
主体的参画

知識的側面

「性の多様性」
についての
知識・理解

技能的側面

「性の多様性」
に対する
見方・考え方

具体的にどのようにすればいいの
だろう。具体的内容等が
分かるといいな・・・





3つの側面ごとに詳しく見てみましょう。

知識的側面

用語の理解

人権侵害の実態

「性の多様性」についての知識・理解

- ・ 基本的な知識や用語等の理解
- ・ 「性的少数者」に対する人権侵害の実態
- ・ 法規

身近な課題

価値的・態度的側面

自分の生き方

社会参画

「性の多様性」が尊重された社会形成への主体的参画

- ・ 身の回りの課題
(制服・更衣室・トイレ等)
- ・ 「性」と「生」における自分自身の「生き方」の振り返り
- ・ 「性の多様性」が尊重された社会構築に向けて自分ができること

技能的側面

性的役割の実態

当事者との
出会い

固定的な見方・
考え方

「性の多様性」に対する見方・考え方


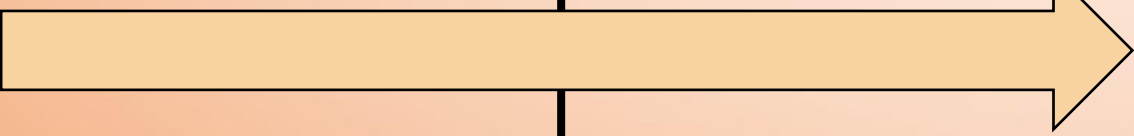
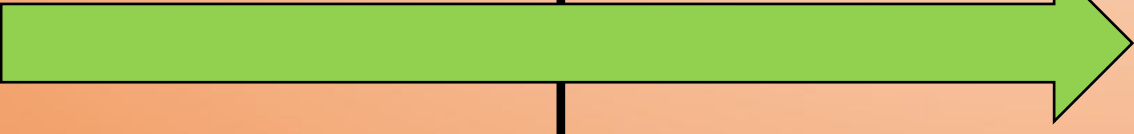
- ・ 偏見や差別への気付き
- ・ 自分自身の「性」に対する見方や
考え方

「性の多様性」における身
につけさせたい資質・能力
の具体的内容は何か。その
学習がいつ行われているの
か。それを知ることは大切
なことです！





高等学校での取組はどうなっているのかな？

	小学校	中学校	
知識・理解			
主体的参画			
見方・考え方			



高等学校では、たくさんの内容を学習している状況です。高等学校の声を聴いてみましょう。

高等学校

用語の理解

人権侵害の実態

身近な課題

社会参画

自己の生き方

当事者との
出会い

性的役割の実態

固定的な見方・考え方

高等学校における「性の多様性」の学び

制服や更衣室のことをもっと考えさせたい

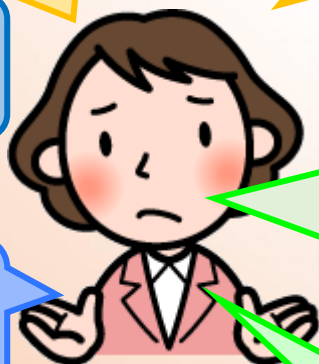
自分たち自身でできることを考えさせたい

一度に扱う用語が多くなってしまう

「男らしく」「女らしく」の考え方に苦しんでいる生徒もいる

正しく理解するには時間がかかる

「自分はおかしい」「他人と違う」と悩んでいる生徒もいる



高等学校では、多くの内容を取り扱っているため、学びの焦点化ができていない現状があるようです。

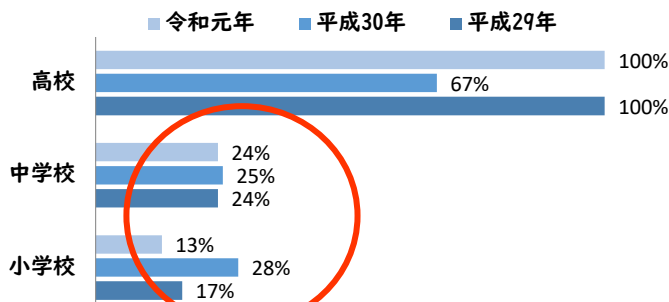


高等学校の授業だけでは「性の多様性」に関する学習全般を学べません。

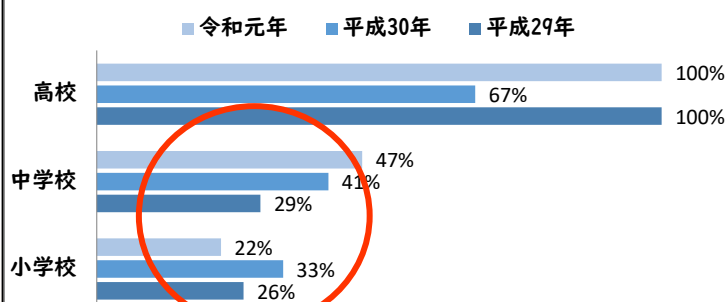
学びの系統性

「性の多様性」に関する教育の現状（久留米市）

性の多様性に関する授業実施



性の多様性に関する職員研修



授業実践校が少ない

授業実施につながりにくい

授業が継続されにくい現状

授業実施校（3年間）

3年間継続校

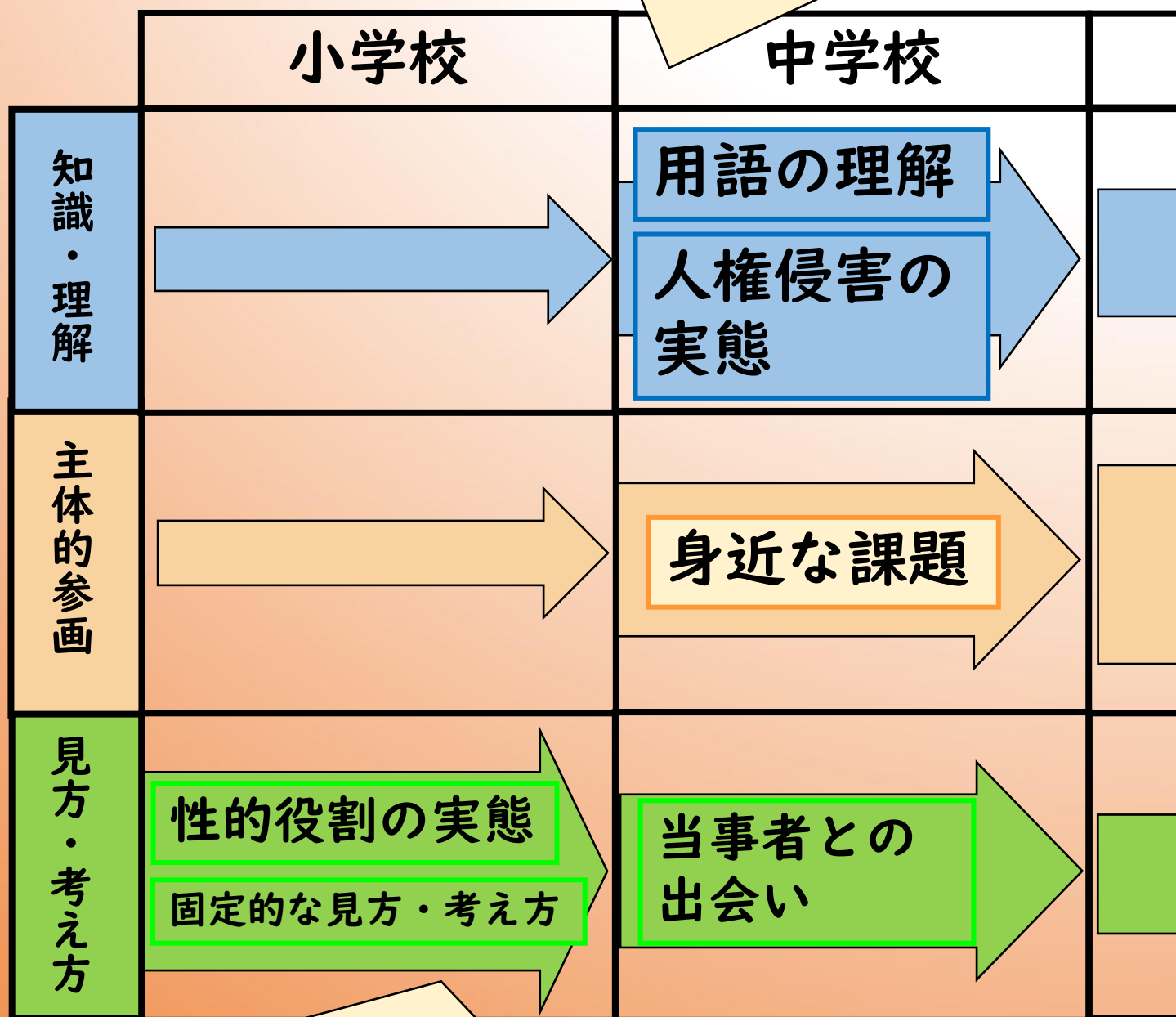
小学校：のべ27校
中学校：のべ12校

小学校：2校
中学校：1校

現在の久留米市では、「性の多様性」における学習での小学校・中学校の『授業実施校が少ない』『研修は行うが授業実施につながりにくい』『授業が実施されても継続されにくい』という実態があります。反面、高等学校においては、内容が多くなり、『学びの焦点化』ができていない現状があります。

「性の多様性」に関する学びの系統性（試案）

LGBT等の基礎的な用語の理解や当事者との出会いについての内容は、中学校段階で学習することも可能です。



固定的な見方・考え方や、性的役割の実態についての内容は、小学校段階で可能



試案ですが、このように各段階で内容を分散させることで、系統的に学び、「性の多様性」に関する資質・能力を育むことにつなげていきたいですね。

高等学校

用語の理解

人権侵害の実態

社会参画

自己の生き方

当事者との出会い

※ 内容の比重について、矢印の太さで表しています。

小学校での実践例をもとに、
「性の多様性」に関する学びを
紹介します。



第4学年 体育科 保健領域

体の成長とわたし
～思春期に表れる変化～

小学校での学びをもとに、
中学校、高等学校での取組
につなげていきたいですね。



目 標

- 思春期には、体つきの変化、初経、精通、変声、発毛が起こり、人によって違いがあることや、異性への関心も芽生えることについて理解できるようにする。 【知識】
- 思春期の心と体の変化について、学習したことを自己の体の発育・発達と結び付けたり、「性」の悩みについて適切な解決方法を考えたりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】
- 思春期にあらわれる変化について課題を見付け、その解決方法を自分の経験や友達との考えを共有し導くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】

「性の多様性」に対する見方・考え方

男らしく、女らしくではなく、自分らしくあることの大切さを知り、好きになるものや好きになる「性」は、様々であることに気付くことができる。

色

キャラクター

性

単元計画

気づく・
見つける

思春期に表れる
体や心の変化に
ついて、学習を
まとめる

調べる・
解決する

男女共通の変化
や特有の変化に
ついて調べる

「心の変化は自然なことだが
人によってちがいがあ
る。」
という気づきから、
「性の多様性」の学習へと
発展させていきます。



思春期には、わたしたちの体つきや心に、どのような変化が表れるだろうか？

深める・伝える

まとめる・生かす

思春期に表れる心の変化について調べる

思春期に表れる体や心の変化について、学習をまとめる

発展

「深める・伝える」段階の発展として位置付けます。

導入段階

前時の学習の振り返りから、思春期における心の変化の一つに、好きになるものを自覚したり、変化が起きたりすることに気付かせていきます。

前時の学習の振り返り（思春期における心の変化）

- ・異性のことが気になったり、仲良くしたいという気持ちが高まったりする。
- ・心の変化の仕方や、あらわれる時期は個人差がある。

好きになるものを自覚したり、変化が起きたりする。

色

服装

性

好きになるものの例として「色」や「服装」、「性」を取り上げてみましょう。



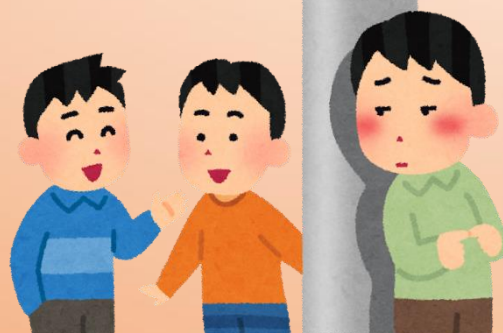
導入段階

好きになるものを自覚したり、変化が起きたりすることで、「恥ずかしさ」や「不安」、「悩み」などの感情をもつことを、子どもたちの経験から引き出していきます。

自覚や変化が起こると・・・



悩み



恥ずかしさ



不安



導入段階

「恥ずかしさ」、「不安」などの感情をもつ理由を問い、それが周りの目や、ものの見方・考え方に影響されていることに気付かせ、本時の問いを引き出します。

女の子だったら

不安

男の子なら

女の子らしく

悩み

男の子らしく



「女の子らしさ」や「男だったら」といった言葉を提示し子どもたちの反応を確認しましょう。

周りの目、ものの見方や考え方が影響している

本時における問いは・・・

好きなものや性に対する見方や考え方はどうあるべき？

展開前段

自分の中にある「男らしく」、「女らしく」といった「性」に対する固定的な見方・考え方に気付かせていきます。

ここでは、「色」を使ってアプローチをしていく例を紹介します。

自分の中にある「性」の見方や考え方を
見つめる

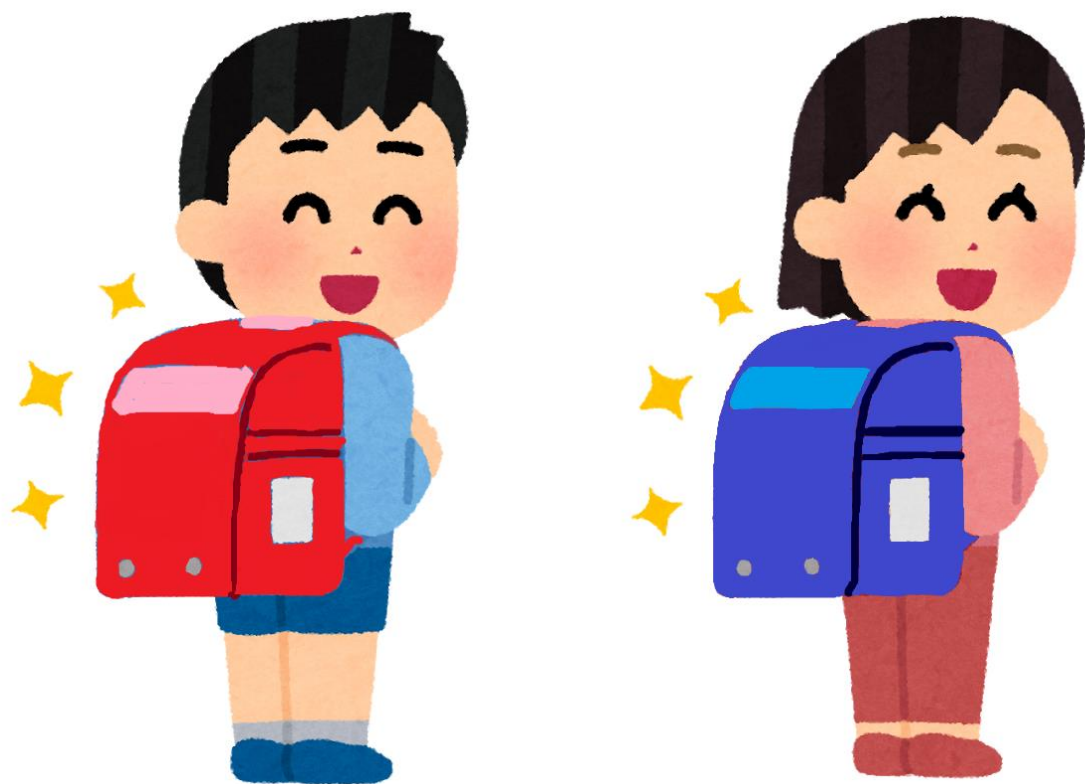
男らしく、女らしくといった
「性」に対する固定的な見方・考え方



色で
アプローチ

展開前段

赤色のランドセルを背負った男の子、青や黒のランドセルを背負った女の子のイラストを提示し、どう感じるのかを子どもたちに問いかけていきます。



【発問例】

赤のランドセルを背負う男の子と青のランドセルを背負う女の子のイラストを見てどう思いますか？



展開前段

実際に子どもがランドセルを背負い、それを見た周りの子どもたちの感想及び本人に感想を聞いてみます。

似合っているし
変だなとも思わないし、違和感もない。
男の子が赤のランドセルを使っていいと思う。

体験活動の 位置付け



恥ずかしくもないし「似合っているよ」と言われて嬉しかった。

展開前段

自分の中にある「性」と「色」の捉え方を問いながら、「自分らしく」とはどのような姿なのかを話し合わせます。

場合によっては、笑いが起きたり恥ずかしさを感じる場合もあるでしょう。それを否定するのではなく、その見方・考え方がどうなのかを問うことが大切です。



身の回りにある
「性」や「色」
の刷り込み



展開後段

「性」の悩みについて、適切な解決方法を見い出していきます。自分の中にある「性」と「好み」に関する固定的なものの見方・考え方に焦点をあて、好きなアニメでアプローチをしていきます。

「性」の悩みについて、適切な解決方法を見い出す

「性」と好みに関する固定的なもの
の見方・考え方

好きな
アニメで
アプローチ



展開後段

2つのアニメ番組を提示し、好きなアニメを選択させます。



どちらのアニメ番組が好きですか？



展開後段

周りの目が気になったかどうかを尋ねることで、刷り込まれてきた間違っものの見方・考え方に気付かせます。

周りの目が気になった人はいますか？



〇〇は、女の子向けのアニメだから、変に思われるかと不安に思いました。



場合によっては、恥ずかしくて本音を言えない子もいるでしょう。「本音を出してもよい」という学級の雰囲気づくりに努めましょう。



展開後段

好きなアニメを本音で言うことにも勇気がいることから、「性」の悩みについて、適切な解決方法をグループで話し合う場を設定します。



「性」に対して悩みをもつ自分や友達を想像し、自分たちができることなど、話し合う目的をはっきりとさせることが必要です。

展開後段

養護教諭等との連携を図り、専門的な目線で、解決方法を提示します。



自分の性のことで、他の人と違うと感じたり、不安なことや心配なことがあったりしたら、あなたが信頼している大人に相談してみましよう。



誰に相談したらよいかわからないときや、周りに相談できる人がいないときには、
「性」のことでなやんでいる人のための電話相談窓口で相談することもできます。

終末段階

本時の学習で、気付いたことや考えたことを振り返る場を設定しましょう。

人によって好きなものが違うのに、それをばかにする人がいることが、おかしいと思いました。



この授業をして、自分らしさを恥ずかしがらずに、みんなの前で出せました。

自分らしくあることが大切である。
好きなものや好きな性は、様々である。

「性の多様性」に関する
Q & Aをまとめてみました。



Q：児童生徒からカミングアウトをされたら？

A：まず、大切なことは、最後まできちんと話を聞くことです。当事者の児童生徒は信頼して打ち明けてくれていることを忘れてはいけません。「話してくれてありがとう」と伝えましょう。その後、何に困っているのか、自分以外にも話をしたか、このことを他の誰かに話をしてよいかなどを尋ねることで、その後の支援や配慮につなげていくことができます。

他にも、ここには載せきれっていない
Q & Aについてまとめています。
QRコードからアクセス可能です。



参考文献

- ・『先生と親のためのLGBTガイド』
もしあなたがカミングアウトされたなら 合同出版
- ・『改訂版LGBTってなんだろう？』
自認する性・からだの性・好きになる性・表現する性
合同出版
- ・『13歳から知っておきたいLGBT+』 ダイヤモンド社
- ・『LGBTを読みとくーキア・スタディーズ入門』
ちくま新書

子どもたちのために
「性の多様性」が認められる
学級や学校づくりを
一緒に考えていきましょう。



人権・同和教育研究班

鳥飼小学校		佐々木	大輔
金丸小学校		加茂	啓成
良山中学校		元村	郁也
明星中学校		丸山	悠
屏水中学校		平井	美紀
南筑高等学校		古賀	涉
久留米商業高等学校		山根	拓
三井中央高等学校		池口	嘉一
学校教育課	指導主事	富安	幸平
(人権・同和教育チーム)	指導主事	日隈	直子
久留米市教育センター	指導主事	赤司	光徳

